

・・・ 編集後記 ・・・

『臨床検査学教育』第8巻2号の編集作業真只中、平成28年4月16日未明に熊本県および大分県に信じがたい大規模地震が発生しました。熊本では14日の前震に続き最大震度7の揺れを記録しました。被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げますとともに、熊本大学ならびに熊本保健科学大学(以下、本学)に対して、日本臨床検査学教育協議会理事長 戸塚 実 先生を始め協議会 会員校の皆さまからいただきましたお見舞いや励ましのお言葉に、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

気象庁により「平成28年(2016年)熊本地震」と命名されたこの地震によって、本学も施設設備に大きな痛手を受けましたが、幸いにも命に係わる重大な被害を生じることはありませんでした。しかし、多くの学生の皆さんや教職員の住宅に倒壊損壊等の被害が出ました。本学では前震以降、学生の皆さんの安全面への考慮とともに、復旧作業のためにすべての授業や行事を中止としました。その後、授業

の再開は5月初旬の連休が明けた5月9日からとなりました。この状況の下、私の教員室パソコンと『臨床検査学教育』編集作業用USBは奇跡的に無傷でした。すぐにも「編集作業を継続しなければ・・・」という思いの反面、思考力と集中力を欠き、なかなか作業を再開することができませんでした。この間、松尾委員長、渡邊副委員長ほか編集委員の皆さまのご尽力、そしてご投稿いただきました皆さまのご協力を得て無事、第8巻2号を発行できることを嬉しく思います。

この自然災害を教訓に、改めて教育研究に取り組む教員としての姿勢を痛感しています。日々の職務に追われ“いつでもできる”ではなく、“今”しかできない『証』として、『臨床検査学教育』へのご投稿を今後ともよろしくお願い致します。

(平成28年5月30日 副編集委員長 嶋田かをる)

一般社団法人 日本臨床検査学教育協議会
日本臨床検査学教育学会 学術部
編集委員会(平成27・28年度、五十音順)

委員長：松尾収二(天理医療大学)、副委員長：嶋田かをる(熊本保健科学大学)・渡邊幹夫(大阪大学)、
委員：石橋佳朋(東武医学技術専門学校)、奥宮敏可(熊本大学)、坂口みどり(九州医学技術専門学校)、
高岡榮二(高知学園短期大学)、村上博和(群馬大学)、山内一由(筑波大学)、横尾智子(新渡戸文化短期大学)、横田浩充(東邦大学)

査読者(第8巻1,2号)：網崎孝志、伊藤昭三、小澤 優、酒井健雄、関 貴行、野寺 誠、東 克己、
平川栄一郎、松下 誠、山西八郎、横田浩充

臨床検査学教育 第8巻第2号
平成28年9月1日 発行

発行人：一般社団法人日本臨床検査学教育協議会
理事長 戸塚 実
〒113-8519 東京都文京区湯島1-5-45
東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科
生体検査学専攻内
Tel. 080-8914-3214
e-mail : jimukyoku@nitirinkyo.jp
http://www.nitirinkyo.jp

編集：日本臨床検査学教育学会 学術部 編集委員会
e-mail : edit@jamte.org
制作：(株)宇宙堂八木書店
〒104-0004 東京都中央区入船3-3-3
Tel. 03-3552-0931 FAX 03-3552-0770
広告取扱社：(株)日本廣業社
〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-11
Tel. 03-3238-7501